

2011.8.18(木)

# よ り そ う

Side by Side

第65号

編集責任：三好

編集担当者：三好

## 被災された子どもさん が明るく元気だ求

輪部 崑 健太君(15) インタビュー  
輪部 崑 洋平君(中1)

8/18(木) PM9:30~8:30

洋平君は、お父さんと一緒に6/23~26の遠野まごころネットに来ました。今回はお母さんと一緒に8/11~8/14に弟の健太君と一緒に遠野に来ました。

健太君は、体育館のカーテンの開閉を手伝っていました。健太君に聞くと「自分から行く」と語る。お母さんが「小さいから大丈夫?」と聞いてきたので「大丈夫!」と強く答えてやつきました。8/17(水)は陸前高田市氣仙町上長部地区の互碑掃除に参加。お父さんと一緒に毎回収集にきました。健太君の許で30cm位の石をとり除いたところ……。8/17は、住田町の保育園へ高橋主任者の引率で13人(娘一家3人と含む)で「お絵画モ隊」に参加。園児55人と一緒に樂いました。健太君は、「被災地の子どもが少しと間近でか、予想外に地元の子どもさんは元気で明るい」と語りました。



(左)洋平君(中1) 健太君(15)(右)

くわしくはHPへ

洋太君は「地元の子どもさんがすごく楽んでくれたので、来てよかったです。」さらに陸前高田に来るのは、6月を互碑掃除これが初めてでした。今回、周りの風景が印象までになっていたので、すごく整理が進んだ、と思いまして。

最後にお母さんに聞きました。「足手まといになるかもしれない」ということを心配していました。6月に来たときに比べて、今日は私と二人の男の子(上に姉さんがいるらしい)が来ましたが、多くこの子達の一生でこれがこの震災は一度もないでしょう。とすると、将来の日本を背負って立つ子どもこそ、この震災を自ら感じて、今後を生きていくべきだと思いました。

## 雨の中、短時間活動。

遠野は、がれき敷きの雨が降っていましたが、予報では、~~直線~~沿岸部は、AM9:00~PM3:00はくもりの予報なので、佐藤代表が「短時間活動、但し、雨の状況で視察に切り替える。その判断は現地踏査責任者が判断」という決断を下し、大槌、陸前高田は出発。釜石箱崎地区は半島へ入っていくだけながら1km11.5mのカーブが前夜の雨でゆるんで大型車は通行不可ということ、陸前高田へ合流。大槌は60人位で安彦・赤浜地区の互碑掃除。陸前高田160人で30m×120mの面積互碑掃除。水田にするということでおかしい互碑を開放(重機の入ったあと)約1時間かけておりがた終了。

8/19(金)ボランティアミーティングはAM15:30~④体育館

8/18(木)の宿泊:135人、活動:286人

8/11  
全  
天  
氣  
11  
雨  
の  
雲氣  
溫  
25  
20  
°C降  
水  
確  
率  
50  
%

1: